【株式会社 鎌田スプリング】

ホルダー付体内組立型細径器具の開発

開発のねらい

医工連携(医療現場のニーズとものづくり企業の技術をマッチング)

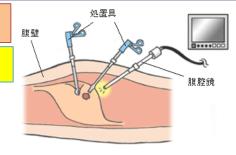
- 1) 自社の技術を生かした新たな医療分野への参入
- 2) 中小企業の強みを生かしたニッチ市場への参入

開発の概要

外科手術の現状:患者にやさしい低侵襲な治療へ

現在(傷跡なし、回復早い) ← 以前(傷跡大きく、回復遅い)

単孔式腹腔鏡下手術: 臍部1箇所からのアプローチにより処置



〈腹腔鏡下胃切除術〉



▶ 難易度の高い手技



自由度の高い処置具を開発

特長

体内で処置具を組立:極細針を挿入し、大きな先端部と体内で結合

【開発のポイント】結合技術



●本体 2 mm●先端部10mm

ワンタッチでの 脱着が可能に



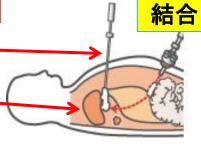
新たなスプリングの 結合技術を開発

用途

腹腔鏡手術の必須アイテムへ

低侵襲治療への貢献 42万件超の手術の 極細針で傷なし

臓器を持ち上げ 自由度の高い手技を可能に





単孔式腹腔鏡下手術 腹腔鏡下手術

傷跡なし 回復更に早い

傷跡5か所 回復早い

傷跡大 回復遅い

開腹手術

お問い合わせ先

補助具として期待

【所在地】 〒330-0835 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1-165

【連絡先】 TEL 048-644-1155

http://www.kamada-spring.com/